

IV 基本目標別計画

基本目標1 子育て環境日本一のまちづくり

基本的方向

- 子どもたちがたくさん暮らすまちづくりを進めるため、結婚・子育て支援の充実を図ります。
- 子どもたちが生きる力^{※1}を育むため、魅力ある学校で楽しく学べる環境を整備します。

※1 変化の激しいこれからの社会を生きる子どもたちに身に付けさせたい「確かな学力」、「豊かな人間性」、「健康と体力」の3つの要素からなる力

数値目標(成果指標)

指標名称	基準値	目標値 (H31)
子育てしやすい環境になっていると感じる市民の割合	79.6% (H27)	80%
この地域で子育てしたいと感じる乳幼児の保護者の割合	今後取得します	現状値取得後に設定します
0～15歳未満の人口	5,219人 (H26)	4,845人
合計特殊出生率 ^{※2}	1.39 (H25)	1.50
全国学力・学習状況調査結果の標準化得点 ^{※3}	児童	99点 (H26)
	生徒	98点 (H26)
学校生活が楽しいと感じる割合	児童	89.4% (H26)
	生徒	84.9% (H26)

※2 人口統計上の指標で、一人の女性が一生の間に産む子どもの平均数を示した指標

※3 全国平均正答率を100となるように、標準化した場合の得点

基本目標実現への戦略

- 1-1 未就学児・保護者の交流と不安軽減
- 1-2 多様な保育サービスの充実
- 1-3 放課後の多様な過ごし方の提供
- 1-4 地域子育て力の向上
- 1-5 保護者負担の軽減
- 1-6 結婚意識の向上
- 1-7 確かな学力の向上
- 1-8 学校・家庭・地域の協働体制の推進

基本目標 1 の戦略一覧

戦略 No.1-1 未就学児・保護者の交流と不安軽減

いつでもほかの親子と交流したり、子どもを遊ばせることができる環境を整備します。

育児相談や保護者同士の交流を通じて、保護者の子育てに関する不安の軽減を図ります。

成果指標名称	基準値	目標値 (H31)
子どもを遊ばせる場所が十分にあると感じる保護者の割合	今後取得します	現状値取得後に設定します
育てにくさを感じた時に対処できる保護者の割合	今後取得します	現状値取得後に設定します
子どもの社会性の発達過程を知っている保護者の割合	今後取得します	現状値取得後に設定します

【主な取組概要】

- ◇ 市民参加型の子育て拠点施設を整備し、子ども同士、親同士、さらに地域の様々な人たちと子育て家庭をつなぐ「交流の架け橋」となる場を提供します。

戦略 No.1-2 多様な保育サービスの充実

延長保育、一時預かり保育、病児保育など、保護者のニーズに応じた保育サービスを提供します。

成果指標名称	基準値	目標値 (H31)
特別保育の受入れができなかった人数	28人 (H26)	20人
この1年間に子どもを預かってもらえないことがあった保護者の割合	7.4% (H27)	0%

【主な取組概要】

- ◇ 保護者の多様化するニーズに応じて、延長保育、一時預かり保育、障害児保育、病児保育などの保育サービスを充実させ、保護者の仕事と子育ての両立を支援します。

戦略 No.1-9 故郷への愛着意識の醸成

阿賀野市で生まれ育った子どもたちの故郷への愛着意識の醸成を図ります。

成果指標名称		基準値	目標値 (H31)
阿賀野市に愛着を持っている割合	児童	今後取得します	現状値取得後に設定します
	生徒	今後取得します	現状値取得後に設定します
地域行事に参加している割合	児童	84.4% (H26)	90%
	生徒	54.4% (H26)	60%
学校給食における地場産農産物使用率		7.4% (H26)	15%

【主な取組概要】

- ◇ 子どもたちが生まれ育った阿賀野市の風土（地理、歴史、文化）、産業などの郷土学習を通じて、故郷の阿賀野市を誇りに思えるよう、社会科副読本の充実を図るとともに、その効果的な活用を検討します。
- ◇ 各小中学校において、児童・生徒が地域行事などへ積極的に参加できるよう情報提供などの働きかけを行います。
- ◇ 各小中学校において、学校給食での地場産農産物の使用を推進します。

戦略 No.3-5 地域防災力の強化

地域住民、自主防災組織等の連携による防災活動を活性化させ、地域防災力を強化します。

成果指標名称	基準値	目標値 (H31)
自主防災組織に加入している世帯の割合	83.2% (H26)	100%
防災訓練を実施した自主防災組織及び自治会数	今後取得します	現状値取得後に設定します
避難行動要支援者支援計画を策定した自主防災組織及び自治会数	今後取得します	現状値取得後に設定します

【主な取組概要】

- ◇ 地域住民参加による防災訓練の実施により、防災知識の普及と防災意識の高揚を図ります。
- ◇ 次世代を担う子どもたちへの防災教育の普及、啓発活動を推進します。
- ◇ 自主防災組織や福祉関係者等との連携により、避難行動要支援者への訪問指導を行い、防災に対する意識啓発を図ります。
- ◇ 自主防災組織の育成・強化を推進します。
- ◇ 高齢者などの避難行動要支援者の状況把握に努めるとともに、自治会内での避難行動要支援者に対する支援体制づくりを推進します。

戦略 No.3-6 消防団体制の強化

災害から市民の生命・財産を守るため、消防団の強化・加入促進を図ります。

成果指標名称	基準値	目標値 (H31)
消防団員の充足率	96.4% (H26)	100%
消防団車両・装備の出動時トラブル・不具合件数	2件 (H26)	0件

【主な取組概要】

- ◇ 若年層に対し、消防団が果たしている役割についての認識を高める取組を推進します。
- ◇ 施設・設備の修繕・更新等を行い、経年使用による事故の防止と消防団員が活動しやすい環境を整備します。

基本目標4 地域経済の活性化

基本的方向

- 農産物の作付面積や生産規模を維持し、安定経営、付加価値化により農業所得の増加を図ります。
- 工業の製造品出荷額や市内購買の増加により、にぎわいと雇用を創出し、地域経済の活性化を図ります。
- 観光客数の増加、特にリピーターの獲得により、観光の拡大を図ります。
- 各地区の特性を踏まえて、バランスのとれた土地の有効活用を図ります。
- 市民生活における移動の利便性向上のため、公共交通の充実を図ります。
- 市民・行政の協働によるまちづくりを推進するため、市民によるまちづくり活動を支援します。

数値目標(成果指標)

指標名称	基準値	目標値 (H31)
農作物の作付面積	6,145ha (H26)	6,090ha
市内総生産額(農業)	6,003 百万円 (H24)	6,500 百万円
製造品出荷額等	117,307 百万円 (H25)	138,422 百万円
市内総生産額(第2次・第3次産業)	131,697 百万円 (H24)	150,135 百万円
観光客入込数	1,181,568 人 (H26)	1,360,000 人
宿泊施設に占めるリピーターの割合(2回以上)	今後取得します	現状値取得後に設定します
各地区の特性を踏まえた開発・にぎわいづくりなどバランスのとれた土地活用(整備)が行われていると感じる市民の割合	28.0% (H27)	40%
公共交通機関の満足度	57.0% (H27)	65%
市民と行政が協働してまちづくりを行っていると感じる市民の割合	51.3% (H27)	55%

戦略 No.4-7 創業・事業展開の支援

市内における創業、地場産業等の事業展開や新分野への進出等についての支援を行います。

成果指標名称	基準値	目標値 (H31)
創業件数 (計画期間内累計)	—	24 件
新規事業化 ^{※13} 支援件数 (計画期間内累計)	—	20 件

【主な取組概要】

- ◇ 創業時の課題について、商工会、金融機関及びにいがた産業創造機構と連携し、ワンストップで対応します。
- ◇ 産業支援策の活用で起業や第二次創業など、意欲ある事業者を支援します。
- ◇ 創業・新規事業構築に向けた事業者間の交流・ビジネスマッチングを行います。
- ◇ 地場産業の販路拡大及び商品開発等を支援し、育成・振興に努めます。

※13 新商品・新技術の開発、新分野・異分野への進出、新しい市場の開拓などへの取組

戦略 No.4-8 地域資源を活かした観光の活性化

地域資源を活かした体験型・滞在型の観光メニューの充実を図ります。

成果指標名称	基準値	目標値 (H31)
宿泊施設の連泊 (2泊以上) 利用者数	今後取得します	現状値取得後に設定します

【主な取組概要】

- ◇ 「自然」「温泉」「農業」といった地域特性や資源を活かして、自然・農業体験型などの滞在プログラムを構築します。(五頭自然郷ヘルス&アグリツーリズム)

戦略 No.4-9 情報発信の強化

各種媒体を活用して、観光情報などの情報発信を強化します。

成果指標名称	基準値	目標値 (H31)
シティセールスサポーター数	0 人 (H26)	50 人
観光協会のフェイスブックのフォロワー ^{※14} 数	600 人 (H26)	2,100 人

【主な取組概要】

- ◇ 学生等による人的資源を活用したセールスサポーターを養成し、また、観光PR大使の創設により情報発信を更に強化します。
- ◇ 観光情報やシティセールスのPR力アップを図る職員研修を行い、市の魅力を発信します。
- ◇ 近隣自治体と連携し、情報発信を充実します。

※14 フェイスブックにおいて、特定のユーザーの更新状況を手軽に把握できる機能設定をしている者

戦略 No.4-10 観光施設の整備と維持管理の充実

交流人口の拡大を図るため、観光施設の整備と十分な維持管理により、観光地の魅力向上に取り組みます。

成果指標名称	基準値	目標値 (H31)
観光施設の満足度	今後取得します	現状値取得後に設定します

【主な取組概要】

- ◇ 観光施設全般にわたり施設の利用環境を整え、観光地としてのイメージアップにつなげます。